

紀宝町ウミガメ公園の ウミガメたち



紀宝町ウミガメ公園

三重県の南端の町、紀宝町にあります。紀宝町は町としては日本で初めてウミガメ保護条例が制定された町です。ウミガメ公園は道の駅の一角にあり、無料でウミガメを見ることができます。

- 日時** 2018年3月31日(土) 13:30~15:30 (開場13:00)
- 場所** 三重県総合博物館 (MieMu) 2階 交流活動室
三重県津市一身田上津部田3060 (三重県総合文化センター向かい)
Tel 059-228-2283
- 講師** 紀宝町ウミガメ公園飼育員 岡崎鮎美さん
- 内容** 飼育下におけるウミガメの生活の様子や生態について話していただきます。
また、ウミガメ公園で保護し、元気になったアオウミガメの子どもを間近で見たり触ったりできます。
- 定員** 60名
- 参加費** 無料
- 参加方法** 下記お申込み先まで、なるべく事前のお申し込みをお願いいたします。
なお当日受付(先着順)も行います。
- その他** 当日は11時からウミガメに関する展示を行いますので、ご覧ください。

講師紹介

岡崎 鮎美さん

日本ウミガメ協議会職員。2016年9月に紀宝町ウミガメ公園に赴任。ウミガメの飼育のほかに、産卵シーズンには紀宝町ウミガメ保護監視員と共に七里御浜の上陸産卵調査を行う。

主催：ウミガメネットワーク

共催：三重県総合博物館 (MieMu)

問い合わせ・お申し込み先

090-5600-0221 (米川)

Email:umigamenetmie@gmail.com